**倫理的配慮および利益相反に関するチェックリスト**

第5回日本精神薬学会総会・学術集会において発表するにあたり、倫理的配慮および利益相反に関して以下のように申告いたします。

筆頭発表者氏名

所属

①本研究は所属機関や日本精神薬学会等の倫理審査委員会の承認を得ていますか。

[ ] はい　　 委員会の名称： 　承認番号：　　　　　 →⑤へ進む

　 [ ] いいえ（倫理審査の対象外） →②へ進む

②本研究は精神薬学に直結した研究か、これに関連した基礎・臨床研究ですか。　　 [ ] はい

③一般的な科学的原則と文献による十分な情報に基づいて計画しましたか。 [ ] はい

④研究目的に沿って適切な方法を考慮し、実施しましたか。 [ ] はい

⑤患者・被験者から研究への参加の承諾を得る際に、意思決定をする上で必要な情報を十分に説明し、参加は自由で、拒否しても不利益は生じない事を説明しましたか。 [ ] はい [ ] 該当しない

⑥発表内容に患者の個人情報が含まれる場合は、発表に関して患者もしくはその法定代理人に文書による承諾を得ていますか。 [ ] はい [ ] 該当しない

⑦患者が特定されないよう患者の個人情報は十分に守られていますか。 [ ] はい [ ] 該当しない

⑧「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する発表については、以下の基準を全て満たしていますか？ [ ] はい [ ] 該当しない

　１．「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文科省・厚労省）」を遵守していること

　２．安全性と有効性を科学的・中立的に評価していること

　３．倫理上問題のある薬剤・材料・機器を使用していないこと

　４．日本国内外の国・地域の法律に抵触する薬剤・材料・機器を使用していないこと

　５．患者の同意があり、自己責任のもとで未承認薬・材料・機器を使用した場合の発表は可とするが、抄録および発
　　　表内容にその旨の記載または説明があること

⑨開示すべき利益相反はありますか。

　　　[ ] はい　→関連する企業・団体との経済的利害関係や産学連携活動等について具体的に記載

　　　[ ] いいえ